

川村 伸浩

県政
レポート
Vol.22

子供たちに夢と希望を
お年寄りに安心と生きがいを



8つの目標

1. 基幹産業である農林水産業の振興
2. 観光立県いわての実現
3. 学校教育の充実と人づくり
4. 明るく豊かな長寿社会の実現
5. 東日本大震災からの復興
6. 地域を支える中小企業対策
7. 商工業の振興
8. 若者の雇用創出・安心して働ける環境の整備

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。昨年も新型コロナウイルス感染対応に明け暮れた一年でありましたが、徐々に各種会議や会合も感染対策に配慮しながら再開されてきたと感じております。現在、第8波と思われる感染拡大が続いておりますが、皆様には引き続きこまめな手洗いと場面に応じたマスク着用など対策を取られることをお願いいたします。本年が皆様にとりまして幸多き1年であることを心から祈念申し上げます。

川村伸浩

PROFILE

川村伸浩

岩手県議会：●農林水産会委員長 ●地球温暖化・エネルギー対策調査特別委員 ●東日本大震災津波復興特別委員
●新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員 ●議会改革推進会議 副座長
昭和31年2月19日生まれ66才。岩手県花巻市高松出身。黒沢尻工業高校卒業。尊敬する人：新渡戸稲造。好きな言葉：一期一会。性格：辛抱強い。

令和4年12月定例会・一般質問

※抜粋して掲載いたします。

REPORT 01 JRRローカル線の維持について

Q 県は「JRRローカル線維持確保連絡会議」の議論等を踏まえ、今後JRRローカル線の維持に向けてどのように対応していくのか。

A 【ふるさと振興部】

今後、路線ごとに沿線市町と連携した会議を設置し、地域を支える重要な基盤である各路線の維持に向けた具体的な対応を検討していくとともに、同様の課題を抱える関係道府県等とも連携して、国やJR東日本に対する要請等を行っていく。



REPORT 02 農業振興について

Q 県産米の県オリジナル品種「金色の風」「銀河のしずく」の生産状況はどうなっているか、令和5年産以降の生産の見通しはどうか。

A 【農林水産部】

本年作の作付面積は、「金色の風」は約250ヘクタールと前年に比べ横ばい、「銀河のしずく」は約2500ヘクタールと前年に比べ約700ヘクタールの増となっている。

令和5年産は「金色の風」は本年産と同程度の作付規模、「銀河のしずく」は本年産に比べ1.5倍を超える作付規模と見込まれる。

Q 現在の中山間地域の整備の状況と今後の見通しについて伺う。また、増加する中山間地域からの事業要望に 대응するために支障となっている点についても併せて伺う。

A 【農林水産部】

今年度、ほ場整備を実施している68地区のうち64地区が中山間地域であるが、農業従事者の減少・高齢化が進む中、中山間地域からは、農作業の省力化や効率化に向け、大区画にこだわらない区画整理や排水改良などを行うほ場整備への要望が多く寄せられており、こうした要望に応えていくためには十分な予算の確保が必要と考える。

このため県では、これまで国に対し、農業農村整備事業予算の確保について繰り返し要望しており、引き続き十分な予算の確保を強く求めていくとともに、中山間地域から要望の多いきめ細かな基盤整備に向け、予算の重点化や建設コストの縮減などを図りながら計画的に整備を進めていく。



感染拡大防止

風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、手指衛生や換気、場面に合ったマスクの着用など、基本的な感染対策の一層の徹底をお願いします。『もしサポ岩手』QRコードから、LINE公式アカウント「岩手県・新型コロナ対策パーソナルサポート」をお友達登録してご利用ください。

もしサポ
岩手



REPORT 03 観光振興について

Q 昨年4月からの「いわて旅応援プロジェクト」の利用実績、事業効果をどのように捉えているか。また、年明け以降の継続の取組についてどのように対応していくのか、併せてプロジェクト終了後の支援策についても伺う。

A 【商工労働観光部】

国の地域観光事業支援を活用した「いわて旅応援プロジェクト」は令和3年4月から実施し、本年9月までの生産実績で延べ164万人、約95億円の利用があった。

国が公表した年明け以降の取組に対する対応については、今後、補助金の追加交付を含め、国から詳細が示され次第迅速に準備を進めていく考え。

また、貸切バス・貸切タクシーの利用に対する補助や、市町村や県内観光事業者と連携し来年初月から3月まで冬季観光キャンペーンを実施することとしており、これらの取組を連動し、本県への一層の誘客拡大を図っていく。

Q デジタル技術をどのように活用して今後の観光施策の取組を進めていくのか。

A 【商工労働観光部】

各種観光統計や「いわて旅応援プロジェクト」で配布したクーポン券の利用状況などのデータ集約をし、多角的に分析する「いわて観光データ・マネジメント・プラットフォーム」の構築を進めており、現在、一定程度のデータ集約を終え、市町村や観光協会、地域DMOなどを対象に具体的な活用に向けた実践塾を開催することとしている。

この実践塾において、デジタルマーケティングと連動したWEBやSNSによる情報発信のあり方などもテーマとすることにより、地域のマーケティング人材を育成していく。

こうした取組を通じ、趣味趣向、居住地や年齢などといった旅行者の属性に応じて、旅マエ・旅ナカ・旅アトの旅行者に利便性の高い情報を提供していくなど、デジタルマーケティングに基づく観光振興をオール岩手で展開していく考え。

REPORT 04 いわて花巻空港について

Q 現在のいわて花巻空港における国内定期便の利用状況について伺う。

A 【ふるさと振興部】

国内定期便の利用者数は、令和4年4月～10月の累計で21万人を超え、新型コロナウイルス感染症発生前の令和元年度同期比で76.3%と、依然として同感染症の影響が見られるが、令和3年度同期比では2倍強となっており、航空需要は緩やかな回復基調にあると認識している。

県としては引き続き、航空会社との連携を密にしながら、航空需要の回復に向け、旅行商品の造成支援や路線PR等による利用促進に官民一体となって取り組んでいく。



その他、以下の項目について質問しました。

◆知事の要望活動とトップセールスについて

・政府に対する要望活動について

・農林水産物のトップセールスについて

◆農業振興について

・水田活用に関する施策について

・スマート農業の取組について

・県産米の今後の新品種の育成について



・中山間地域等直接支払制度について
・中山間地域の基盤整備の現状と今後の見通しについて

◆観光振興について

・地域間の連携について

・教育旅行受入について

◆いわて花巻空港について

・羽田便再開に向けた取組と新たな路線開拓について

・国際線再開の見直しと課題、今後の取組について



令和4年度 岩手県一般会計補正予算 (第7号)

- 社会福祉施設等物価高騰対策支援費 503,487千円
○生活困窮者原油価格・物価高騰等特別対策費補助 326,796千円
○障がい児安心・安全対策支援費補助 220,440千円
○出産・子育て応援事業費補助 927,355千円
○医療施設等物価高騰対策支援費 444,550千円
○肥料価格高騰緊急対策費補助 361,200千円
○いわて県民応援プレミアムポイント還元事業費 1,100,000千円
○いわて旅応援プロジェクト推進費 2,089,543千円

川村しんこうの主な活動報告 (令和4年8月～12月)

8月

- 大雨災害調査(県北)
●岩手護国神社平和祈願祭
●胡四王神楽鑑賞会
●岩手県への要望・意見交換会(花巻市)
●岩手県神社関係者大会
●いわて政治塾
●水田活用現地調査(奥州市江刺)
●ほ場整備現地調査
●農林水産委員会

9月

- 県政調査会

- 地球温暖化・エネルギー対策調査特別委員会
●新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
●JAいわて中央会 農業・農村関連施策に関する要請活動
●猿ヶ石北部土地改良区総代会
●いわて政治塾 卒塾式
●花巻まつり
●農林水産委員会 県外調査(鹿児島県・宮崎県)
●神明社例大祭
●烏谷崎神社例大祭
●土沢まつり
●大迫ワインまつり

- JAいわてグループとの懇談会
●花巻市民芸術祭開幕式
●市町村重点要望調査
●9月定例会(9/30～10/31)

10月

- 岩手県知事への要望
●JAいわて花巻収穫感謝祭
●復興特別委員会

11月

- 花巻市市勢功労者表彰式
●いわての地域づくり・道づくりを考える大会
●中山間地域の活性化とほ場整備事業講演会
●復興特別委員会現地調査(陸前高田市)

- 第45回全国育樹祭式典行事(大分県)
●自民党岩手県連中央陳情(復興庁、経産省、デジタル庁、農水省、財務省、国交省、自民党本部)
●矢沢伝統芸能伝承大会
●岩手県調理師会調理師のつどい
●全国和牛能力共進会報告会
●12月定例会(11/25～12/8)
●花巻商工会議所永年勤続表彰式
●中部水道企業団危機管理センター落成式

12月

- 情報技術研究議員連盟 研修会
●台湾友好議連 東京視察
●いわて政治塾
●文教委員会調査(花巻北高)

- 農林水産委員会県内調査(大船渡市・金ケ崎町)
●いわて農林水産躍進大会



皆さんのご意見をお聞かせください

川村しんこう事務所

〒025-0079 岩手県花巻市末広町6-16
TEL.0198-29-5061 FAX.0198-29-5062
E-mail:shinkoujimusyog@gmail.com

川村しんこうホームページ
https://shinko-kawamura.iwate.jp/

川村しんこうFacebook
https://www.facebook.com/KawamuraShinko/

